

# 放射線室ってどんなところ??

シリーズ化している各部署紹介(^\_-)-☆

今回は、診療放射線技師の山本雅彦室長補佐に突撃取材しました!  
みきやまの誇るミスター多様性! ミステリアスな魅力に迫ります!



横顔の凛々しさは病院NO.1  
(シャイなので横顔のみ撮影OK♡)

当院の放射線室は、以下の部屋と機器があります  
**X線室…一般X線撮影装置 (レントゲン)**  
**透視撮影装置**

X線という体内を通り抜ける物質を利用し、  
体内の悪いところを画像に映し出す装置

**CT室…マルチスライスCT装置**

X線を利用して体の断面図を得ることができる装置  
レントゲンよりも詳細な画像処理で3D画像を  
作成できるのが特徴



職員健診でもお世話になるレントゲン撮影  
当院の最新型FPD撮影装置は被爆の低減、  
高画質の画像、検査時間の短縮が利点です



CT撮影: 不安を取り除くために、  
優しく声をかけられています



モデルの  
地域連携室森本主任☆  
友情出演

X線透視撮影装置  
食道造影や嚥下造影 (VF) など、  
映像の撮影ができます

## 突撃インタビュー!!

Q1. なぜ、放射線技師になろうと思ったのですか?

→もともとは整備士になろうと思っていましたが、  
兄の勧めもあり、放射線技師になりました。  
甘えん坊のやんちゃな弟でした。

Q2. みきやまりハビリテーション病院を一言でいうと?

→みなさま優しい!!

Q3. やりがいを感じるのはどんな時?

→撮影した画像の情報と自分の読影が一致するとき

Q4. どんな人がタイプですか?

→男女問わず、挨拶ができ素直に謝ることができる人♡

Q5. 最後に一言お願いします!!

→日々経験値を増やしていけるように精進してまいります!!